



(中央小プール)

## 楽しい 親子水泳教室

今年も、親子水泳教室が、7月7日から8月11日まで(毎週日曜)開かれています。参加した27組の親子は、準備体操やシャワーなど基本的なマナーを学んだあと、ボール遊びなどで盛んに黄色い歓声を上げていました。

# 広報はさみ

7 / 60

No.269

### 町の人口(6月末現在)

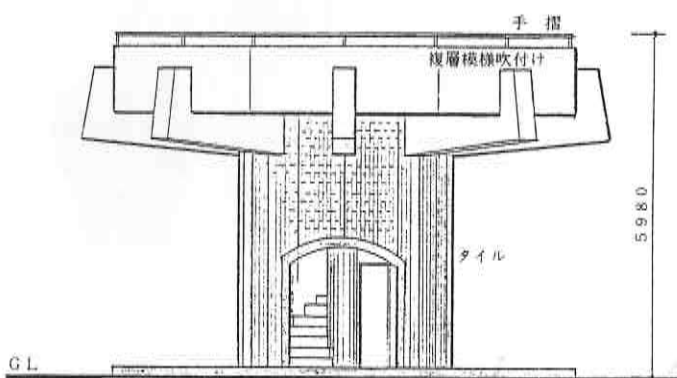
- ・総人口 15,867人
- 男 7,638人
- 女 8,229人
- ・世帯数 3,862世帯
- ・転入53人・転出60人  
(住民基本台帳調べ)

# 展望台12月完成予定

## 鴻ノ巣公園整備事業

町内を一望できます

〈展望台完成予想図〉



町民のスポーツといこいの広場として建設された鴻ノ巣公園は、昨年七月の供用開始以来、満一歳を迎えます。去る三月に開催された県民植樹祭を始めとし、各種大会などに活用されています。

今年度は鴻ノ巣山（標高一七メートル）山頂に展望台を設置し、これに至る園路が

整備されます。町内を一望に見渡す絶好の場所として、既に整備された花木園とともに町民の目を楽しませてくれることと期待されます。

さらに来年度はアスレチックが整備される予定でチビツ子たちの人気の的となることでしょう。

— 八天岳から見た鴻ノ巣公園周辺 —



# 花苗八千八百本配布

## 「花いっぱい」の輪を広げよう

本町では、毎年町内花だんに花苗を配布し、老人クラブ、青年団・緑の少年団などが中心となり、花いっぱい運動を展開しています。

今年も七月二日、町内約三十か所に県から配布された千本と町購入分七千七百本、

合計八千八百本を配布しました。

花苗の種類は、「サルビア、マリーゴールド、アケラタム」の三種類で、さっそく各花だんではきれいな花を咲かそうと一本一本でいねいに植え付けていました。



一本一本でいねいに植え付ける(志折郷公民館前)

町では、五十一年度から町花だんコンクールを実施しており、さらに五十三年度から始まった県花だんコンクールへも町内優秀花だんを出品し、これまで老人クラブ花だんが過去六回最優秀を受賞するなど、「花の町波佐見」として県

## 初めて「花づくり講習会」を開催

町では六月十二日農村環境改善センターで、「花づくり講習会」を開催しました。

四十八年九月、「花いっぱい運動推進協議会」を発足。以来、加盟の老人クラブ連合会、婦人会・青年団などが「天に星、地に花、人に愛」を合言葉に運動を盛り上げてきているところです。

この講習会は、これらの団体を中心として、さらに全町民的なレベルに高めようと初めて開いたものです。

この日は町内の老人クラブ、婦人会など約六十人が参加。まず、三つの老人クラブ(長

下に響きわたっているところです。

今年も町花だんコンクールを九月上旬に予定しています。みなさんの花いっぱい運動に対する積極的な取り組みと、ご理解・ご協力をお願いいたします。



## わが町を緑に

緑のある風景は、わたしたちの心に安らぎと潤いを与えてくれます。

さらに「緑は健康によい」—植物が空気中に出すフィトンチッドという芳香性の物質は、「殺菌作用」があつて健康によいということから、新たな注目を集めるようになりました。

緑が町にあふれよう、緑を大切にすることを育て「緑の効用」を見過しましょう。



花づくり講習会

# 税知識を高めよう!

## 「波佐見町租税教育推進協議会」設立

と二十九人を決めました。

六月二十七日、「波佐見町租税教育推進協議会」が設立され、関係団体が協力して児童、生徒や成人に対する租税教育を推進し、税への理解を深めていくことを決めました。

同協議会の発足は佐世保税務署管内（佐世保・東彼）では第一号で県内では六番目。

町勤労福祉会館で行われた設立総会には、町内の小・中・高校などの教育関係をはじめ、議会・婦人会・老人会・農協・陶磁器関係など町内の各団体から約百四十人が出席。

小学生からお年寄りまでが学校教育や社会教育を通して「税」をよく知るため、

- ① 財政経済セミナーへの参加
- ② 視聴覚教育の実施
- ③ 税に関する標語・作文・ポスターの募集
- ④ 租税教室の開催
- ⑤ 税に関する教材等の配布
- ⑥ 税金展の開催などの六十年

度事業計画を決めました。また、同協議会の役員として、会長に福田町長、副会長に奥川教育長と中尾商工会長を選出、このほか運営委員をな

### 波佐見町租税教育推進協議会設立総会



## 新年金制度 スタート

61年4月より

### 改正シリーズ

その1

新しい年金制度が昭和六十年四月一日からスタートしますが、改正内容については今月号からシリーズでお知らせします。

#### ○改正の基本的目標

公的年金制度は、長期にわたる拠出と給付を内容とするものであり、国民一人一人の老後の生活設計に大きな影響を与えるものですから、長期的に安定し、国民が安心して信頼できる制度であることが最も重要なことです。

そこで、今回の年金改正の基本的目標は、高齢化社会の到来に備え、公的年金制度を長期にわたり健全かつ安定的に運営していくための基盤を確保することにあります。

改正の要点は、次の三つの大きな柱からなっています。

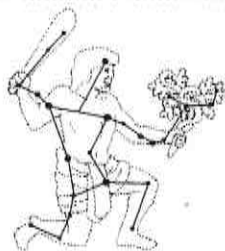
- 一、国民年金をすべての人に共通の基礎年金を支給する制度に発展させる。(基礎年金の導入)
- 二、年金の給付水準と保険料負担のバランスを図り、将来の負担を軽くする。(給付、負担の適正化)
- 三、基礎年金の導入により、すべての婦人に独自の年金権を保障する。(婦人年金権の確立)

以上詳細については次号へ掲載します。

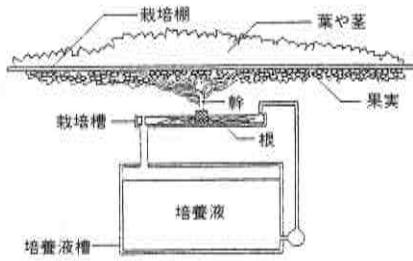
#### 八月の星座

##### ヘルクレス座

八月の中旬には、午後八時ごろ南の空に見えます。



実際には、イラストとは逆さまに頭が見えます。



水気耕栽培装置のシステム



# 漏水に注意!!

おたくの水道施設の漏水はありませんか。使用量以上に料金を払っておられる家庭はないでしょうか。常時漏水すると微量でも思わぬ使用量となります。もう一度使用していない時メーターの蓋を開け星形のパイロットが回っていないか確かめてください。漏水量が少ない時はゆっくり回っていますからよく確かめましょう。漏水があったら最寄

りの町指定工事店か役場水道課へご連絡ください。なお、水道施設の拡張整備により水量は豊富です。今後漏水の防止、干ばつ時の水資源確保、老朽管の布設替などより一層の施設の充実に計るための財政的確保及び水質的安全性の面からも井戸水専用、併用のご家庭などはできるだけ早く水道水への切替をお願いします。

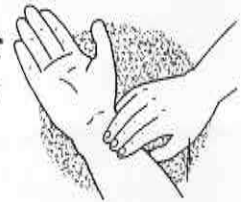
水を有効に使う——今ほど水がふんだんに使えなかつた昔の人は、水とどのようにつきあい方をしていたのでしょうか。町内や軒先に雨水を蓄える「天水オケ」を置いて防火用に利用したり、井戸水をくみ、濁水時に備える「水対策」をしていました。昔の人は一滴の水をも大切に使用していたわけです。

## 生物に力を与える水

科学の力で水を最大限に利用現在はどうと、科学技

術の力を借りて、水を上手に使い、さらに利用価値に富んだものにしていきます。例えば、現在開催中の科学万博に出展されている「トマトの太木」は、わたしたちに水の隠れた力を見せてくれます。たった一株にトマトを約一万个も実らせているのです。この栽培方法を簡単にいうと水栽培のようなものです。そして、ベースとな

## 健康時の状態を知っておこう!



健康時の脈拍数と呼吸数（1分間）

	成人	小児	乳児
脈拍	男約 70 女約75~80	約90~110	約120~140
呼吸	16~20	20~25	30~35

成人で安静時の脈拍数が1分間100以上を頻脈、60以下を除脈といいます。頻脈は心臓などに異常があるときになります。除脈は息苦しいなど、強い自覚症状がない場合はあまり心配はいりません。

る水に栄養分を含ませたり温度や酸素の量をコントロールしています。つまり、この方法は植物が本来持っている生育機能を最大限に生かすために、水がひと役かっているわけですが、ちなみにキュウリは一株で三千本以上、メロンは九十個もなるといわれれています。このように、水は生物を育てるための力を持っています。

暑い盛りは、シャワーや打ち水、飲料にと水を多く使いがちです。昔の人々の苦勞を知り、科学技術が教えてくれる水の大切さを認識して、一滴の水も有効に利用しましょう。

八月一日は「水の日」、その日から一週間は「水の週間」です。

◇ ◇

水ありがとう——水は、限りのある貴重な資源です

8月1日・水の日 8月1日~7日・水の週間

# 羽ばたけ剣士!

## 剣心館・弘道館 全国大会出場

六月十六日、第十一回九州地区少年剣道錬成大会が小浜町で開催されました。

今大会には、九州各県より小学生の部九十六チーム、中学生の部八十五チームが出場。本町からは波佐見剣心館チーム(小学生)と波佐見弘道館チーム(中学生)が出場、激しいつばぜり合いを展開しました。その結果、三会場に別れて行われた小学校の部で波佐見剣心館チームが見事パー  
ト決勝まで勝ち進み、惜しく



弘道館チーム



剣心館チーム

も敗れたもののベスト四の成績を残し、また、波佐見弘道館チームも三回戦まで勝ち進むなど大健闘、波佐見剣士の心意気を示しました。

同大会は、八月一日・二日の全国少年剣道錬成大会(東京・日本武道館)の予戦を兼ねたもので、両チームともベスト8にくい込む活躍で、見事全国大会出場権を獲得しました。両チームの活躍を期待します。  
ガンバレ 波佐見剣士!

## 折敷瀬Aチーム優勝飾る 町民卓球大会



7月7日、勤労者体育センターで町民卓球大会が開催されました。

町内地区、職場などから10チーム約60人が参加。同センターでの試合は初めてとあって、終始、熱の入った好ゲームが展開されました。

なお、試合の結果は次のとおりです。

### 団体戦

- 優勝=折敷瀬A
- 準優勝=井石
- 3位=重山陶器・折敷瀬B

### 個人戦

- 男子Aクラス
  - 1位=森永祐司(湯)
  - 2位=江良 清(折)
  - 3位=増田穂積(折)
- 男子Bクラス
  - 1位=村田好孝(重山)
  - 2位=樋口隆二(井石)
  - 3位=吉村大司(波中)
- 女子及びベテラン(45歳以上)
  - 1位=増田章治(折)
  - 2位=石橋 登(中)
  - 3位=森 知子(井)



# 宿チームに栄冠!

## 第八回町婦人ソフトボール大会

七月七日、鴻ノ巣グラウンドで第八回町婦人ソフトボール大会が開催されました。年々盛り上げるママさんソフトボール。今回は各地区から十八チームが参加。「お母さんがんばって」と黄色い声援が飛びかう中、終始白熱した好ゲームを展開しました。

試合の結果は次のとおり。

優勝=宿

準優勝=野々川

三位=折敷瀬・中尾



優勝した宿チーム



◀楽しい体験学習ノ  
永尾分校(三十五人)は、六月十日近くの田んぼを借りて田植えを行いました。

# ちよっといぎの カメラポ ラールホ

## —キャンプ講習会—

6月29・30日の両日甲辰園グラウンドで  
キャンプ講習会が開かれました。

町内の壮年クラブ、育友会などから約50  
人が参加。

安全で楽しいキャンプをするためにと毎  
年1泊2日の日程で行われているものです。

参加者たちは、テント設営から炊飯と汗  
だくで大奮闘。

夕食では、カレーライスを食べながら、  
キャンプ計画などの話に花を咲かせていま  
した。

## 陶芸の館、入館二万人目達成!!

昨年十一月にオープンした  
陶芸の館では、連日たくさん  
の見学者が訪れています。が、  
六月十六日には、入館二万人  
目を達成しました。

この日見学を訪れたのは、  
諫早市小船越町婦人会(二十  
六人)同館職員が待ち受ける  
中、めでたく二万人目に当っ  
たのは高谷陽子さん(写真)  
町長左)福田町長から記念品  
が贈られました。このほか前  
後賞の二人にも記念品が贈ら  
れ、思わぬ贈り物に三人の方々  
は大喜び。

陶芸の館では、開館一周年  
にあたる十一月にも、五万人



## 交流の輪を広げよう

### —佐々町高齢者が来町—

六月二十一日、佐々町老人  
クラブ(四十五人)が本町を  
訪れ、町内老人クラブ役員と  
の交流会を行いました。

花いっぱい運動、独居老人  
対策などボランティア活動を  
はじめ、趣味的活動状況とそ  
の問題点などが次々と出され、  
活発な意見交換が行われまし  
た。

また、佐々町老人クラブは



## ◀月大波佐見青年▶

町青年団では、6月11日・12日の両日、改善センタ  
ーで団員研修を行いました。

参加した50人の青年は、日頃の活動などに対する意  
見を自由に出し合い、今後の団活動に意欲を燃やして  
いました。





'85国際森林年



### 森林は水を蓄える 天然のダム

森林には、洪水を防ぐ働きと、地下水を蓄える働きがあります。洪水と地下水をともに防ぐ一見つじつまが合わないようなことを森林はどうしてできるのでしょうか。

#### 洪水を防ぐ

森林地帯では、集中豪雨に見舞われても、雨は木の葉や幹を伝わって徐々に地面に到達します。一度にどっと流れるのを防いでくれます。また、森林地帯の土壌は、地中に棲息する生物や植物の根の働きで、粒子の荒いスポンジ状になっています。このため雨をたっぷり土壌に蓄えることができます。つまり、雨が一旦に地表を伝わって川に流れ込むのを緩和し、洪水を

## 君の未来 緑の地球

防ぐことができるのです。

#### 洪水を防ぐ

一方、雨が少なく日照りが続いても、森林地帯の土壌は、蓄えた水分をわき水として徐々に流し出してくれます。森林に覆われた

## 森林の機能① 災害から国土を守る

土壌では、地中に浸透した水分が、なかなか蒸発しないからです。

このように、森林には水を一たん蓄えるダムのような働きがありますが、全国

の森林をすべてダムと見だした場合、黒四ダム(富山県)、黒部川第四ダム(の三百三十

津波などが起こりやすくなっています。

しかし、森林があると、雨はスポンジのような土壌に吸い取られるので、地表を流れる水の量は少なくなり、雨による土砂の流出を防げます。

ところが、森林がないと、雨が降るたびに土砂が山から流れ出し、土砂崩れや山崩れの引き金になってしまいます。

また、森林があると、木の根が一本一本土の中に深く張っているの、傾斜地の土や石をしっかりとつかみ止め、山崩れを起こりにくくしてくれます。

#### フィトンチッドで健康増進

このほか、森林は、野外レクリエーションや観光、自然休養の場として大切な役割を担っています。特に最近、樹木から発散されるフィトンチッドと呼ばれる物質が、人間の健康にたいへんよいことが分かりました。フィトンチッドを浴びて心身を鍛える「森林浴」への関心も高まりつつあり、森林はわたしたちの生活にとってなくてはならないものになっていきます。

### 森林は天然の「くさび」 山崩れや津波を防ぐ

日本は国土が狭く、山の傾斜が急なことから、台風や集中豪雨などによる山崩れや山

## 水掛け論

夏の水辺で、子供たちが互いに水を掛け合う遊び「水掛け合」は、始まるもなかなか終わりそうありません。

ところで「二人とも譲らないから、どうとう水掛け論になってしまった」などといった「水掛け論」は「水掛け合」のように果てしない議論のこと。いつまでも解決しそえない論争を意味します。

「水掛け論」はまた、狂言の「水掛け罌」のような水争いからきた言葉ともいわれています。



田に引く用水についての争いは「水論」とも呼ばれますが、狂言「水掛け罌」は、日照りつづきの夏に、自分の田のほうへ水を引き合った罌と罌が口論のあけ、農具で泥水を掛け合ひ、ついにいつか合ひのけんかになるというストーリーです。

「罌の顔へ、このように水を掛くるといふことがあるものか」「それがしも、負くることではない」と、双方譲りません。最後は罌に妻が加勢し、罌を負かしてしましました。「水掛け論」が親子同士の泥仕合に発展したというわけです。

## ワシントン条約

絶滅のおそれのある野生動物の種の国際取引に関する条約のこと。昭和四十八年三月、米国ワシントンで日本を含む八十一か国が参加して開かれた国際会議で採択されたことから、通称「ワシントン条約」と呼ばれています。日本では五十五年の通常国会で同条約の締結を承認。現在、ワシントン条約は八十七。

おそれがあるため保護をする必要があると思われる約八百種の野生動物植物について、国際取引を規制しています。また、この条約は生きている動物植物だけでなく、それらを原料としてつくった加工品についても規制の対象としています。

この条約では、絶滅のおそれがある動物植物について原則として輸出入を禁止しているほか、現在は絶滅のおそれなくとも過度の取引が行われれば絶滅のおそれのある動物植物については、輸出国政府の発行する特別の輸出許可証がなければ輸入が認められないこととなっています。おみやげにはご注意ください。



新しい農業委員に  
松本正美さん

(稗木場郷)



本町の農業委員は現在十六人(公選十人・推選六人)となつていますが、このたび、農業共済組合推せん松田千万人さん(折敷瀬郷)の任期満了により、新しく松本正美さん(稗木場郷)が推せんされ、町農業委員としてご活躍いただくことになりました。

善意の窓

(六月二十四日現在)

○香典返しにかえて

村木郷 松尾 俊三様

御夫人故松尾郁子様

小樽郷 福田 和幸様

御母堂故福田ユキ様

三股郷 田崎 力久様

御尊父故田崎京三様

稗木場郷 水谷ハルエ様

御子息故水谷隆雄様

宿郷 森浦ヨシ子様

御主人故森浦春男様

三股郷 大比良 章様

御夫人故大比良キヨ子様

三股郷 松尾 邦義様

御母堂故松尾ウラ様

小樽郷 小田 安昭様

御尊父故小田為次様

○金一封

村木郷 三石 恵様  
湯無田郷 南波佐見電設様  
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれ寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行

社会福祉法人

会長 福田 寛吾



シートベルト着用推進運動

お誕生おめでとう

子の名 親の名 住所

山田 浩稔 洋二 中尾郷

廣瀬 泰治 悟郎 永尾郷

富水 洋介 良博 永尾郷

長岡 千歌 保 小樽郷

前川 昌彦 博幸 湯無田郷

山脇 和剛 広実 湯無田郷

浦川 貴央 隆幸 湯無田郷

山脇 智史 茂美 湯無田郷

馬場 匡平 幹也 井石郷

山口 裕文 正博 折敷瀬郷

山口 賢祐 敏彦 井石郷

高島 晃司 和明 宿郷

一瀬 拓哉 哲郎 宿郷

中嶋 拓郎 武 宿郷

谷村 陽介 学 村木郷

岸川 幸史 信幸 村木郷

北村秀一郎 秀作 村木郷

細川 愛子 和徳 村木郷

ご結婚おめでとう

野本 潤 砂男 川内郷  
楠本 真也 真 乙長野郷

小島 浩 多久市

平井 和子 中尾郷

藤 基弘 佐世保市

安井 令子 野々川郷

中山 哲也 北九州市

山本 真美 湯無田郷

住吉 孝宏 福岡市

田崎由美子 井石郷

前田 芳幸 小佐々町

堀田由美子 折敷瀬郷

金 正記 佐世保市

山下 光子 宿郷

馬場 章彦 田ノ頭郷

浦島 明美 佐世保市

おくやみ申し上げます

馬場 辰猪 84歳 中尾郷

太田 正司 77歳 永尾郷

山下 生太 0歳 野々川郷

田中 チク 79歳 湯無田郷

河内 智彦 23歳 岳辺田郷



食品衛生週間  
8月5日~11日



八月の納金

- 水道使用料
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 町県民税

住宅金融公庫の

資金をご利用の方々へ

繰り上げ返済  
のご案内

国の財政事情の厳しいおりから、これからマイホーム取得のために「長期、低利、無抽せん」の公庫資金を必要としている多数の方々の要望におこたえするには、資金に余裕のきた方々が繰り上げて返済いただいた資金を再度ご融通いたすことが不可欠となっております。

つきましては、余裕のきた方々の一人でも多くのご理解とご協力による繰上返済をお願いいたします。

■繰上返済の手続

(一)現在、返済金を払込み中の金融機関に申し出てください。

(二)事務処理上の都合でそれ

いますが、七日前に事前連絡をしてください。

(三)手数料は無料です。

(四)全額の繰上返済に限らず、一部の繰上返済もできます。



生活・住宅資金  
の借入れに

県勤労者信用

基金協会より

県勤労者信用基金協会では県及び市町村と地元金融機関が一体となって未組織労働者の方が住宅資金や生活資金を金融機関から容易に借りられるよう、次のとおり保証業務を行っています。お気軽にご

利用ください。

◎利用資格―県内の同一事業所に二年以上勤務している未組織労働者の方

◎保証対象の資金と限度額

(一)住宅取得資金(新築・購入資金) 七〇〇万円まで償還期間二十五年)

(二)住宅改良資金(増改築・修繕等資金) 三〇〇万円まで償還期間十五年以内

(三)住宅用地取得資金(土地購入資金) 三〇〇万円まで償還期間十五年以内

(四)生活資金(医療費、冠婚葬祭、その他生活に必要な資金) 一五〇万円まで償還期間、七年以内(一〇〇万円までについては五年)

◎申込方法

取扱金融機関(十八銀行・親和銀行・労働金庫・長崎相互銀行・九州相互銀行・西日本銀行)

その他、貸付利率、保証料など詳しいことは、各金融機関及び県勤労者信用基金協会(長崎◎一―一―番内線二二二)へおたずねください。

第三十回

県美術展覧会

(略称―県展)

広く県民から美術作品を公募し、美術活動の普及と芸術

文化の振興のために、毎年開催されるものです。

開催要領は次のとおりです。

◎部門―日本画・洋画・デザイン・工芸・写真・書・彫刻

◎出品規定

(一)資格―四十五年四月一日以前に生まれた者で、県内に居住する者。また、本県居住者の子弟で、県外の大学・高校など在学习している者。

(二)点数及び制限―各部門とも一人二点以内とする。自作未発表のものに限る。

(三)出品料―一点につき二〇〇円

(四)学生・生徒は一〇〇〇円

(五)出品申込―八月一日から十二日までに出品申込書記入のうち、出品料を添えて申込むこと。

(五)申込先―県展事務局(県立美術博物館内) 長崎二五―六三四―一番

◎展覧会場及び会期

長崎会場(県立美術博物館) 九月四日から二十三日

佐世保会場(佐世保市博物館島瀬美術センター) 九月二十七日から十月六日

その他、詳しいことは県展事務局へおたずねください。

六十年  
度  
労働通信教育講座

■目的―労使関係者及び一般の方々への労働問題に関する理解と認識を深め、労使関係の諸問題の合理的な解決に資するための基礎的、専門的な知識を得るために実施されているものです。

■開講コース

(一)基本コース……「労使関係・労働組合・労働法」

(二)専門コース

(三)労働法コース……「労働契約・就業規則・団体交渉・労働協約・労働争議など」

(四)労務管理コース……「雇用管理・賃金・労働時間・能力開発など」

いずれも、「生涯職業訓練奨励金」の支給対象講座です。

期間は七か月で、受講料は各々九八〇〇円となっております。

■申し込み期限

八月十五日まで

■申し込み先

日本労働協会教育部連絡指導課 一〇五 東京都港区芝公園一―七―六(中退金ビル)

☎三―四三三六―一五一番

詳しくは佐世保労政事務所 ☎二―四四三九番へおたずねください。

